

わがまちトーク（平成２９年亀岡市成人式実行委員会との意見交換会）

【平成２９年１１月１３日（月）】

亀岡市役所 ８階 全員協議会室

参加者 ５ 人

●参加者の感想

- ・ SNSでの拡散は非常に重要なものとなっている。フェイスブックは40～60代から支持されているが、私たちの世代が主に使うのは10～20代に支持されているInstagramであり、これがギャップを生み出している。亀岡にはアクティビティで魅力的なものが多いと思う。それを広報する方法として、アクティビティを紹介している「asoview」などの企業に対して亀岡市が支援をすればよいと思う。
- ・ 本日は充実した、また、楽しい時間であった。自分の勉強不足で拙い意見しか出せなかったことが大変悔やまれるが、他の実行委員の意見も聞くことができたので、良い刺激となった。
- ・ 普段、議員と話をする機会がないので、亀岡の政策やこれからのまちづくりについて聞くことができてとても勉強になった。20年間暮らしてきた亀岡の未来について考えることができて良かった。今後も、若者や子どもたちとも意見交換ができる今回のような場を増やしてほしいと思う。友達にもっと亀岡の良さを知ってもらえるように努力したいと思った。
- ・ 亀岡は、山に囲まれた土地で世間のイメージも田舎の一点張りになってしまっている。私は、田舎のイメージを都会のイメージに変える必要は全くないと思っている。しかし、まだ市街化の限界が来ていないことも事実だと思う。自然を残して発展させるということは非常に難しいことである。しかし、京都市の隣に位置していることはどの市にもない大きな特徴である。それを念頭において考えれば、新しいことが生まれるのではないかと思う。
- ・ 話を聞く中で、こんなことがあればいいなということも自分が知らないだけで、実際に行われていたという内容が多かったので、もう少し亀岡について知る姿勢が必要だと思った。それと同時に、亀岡市民である私たちですら知らないイベントは、他の地域の人々は知らないだろうと感じた。力を入れてもらっていることはよくわかったので、広報の方法を考えることがまず必要であると思った。